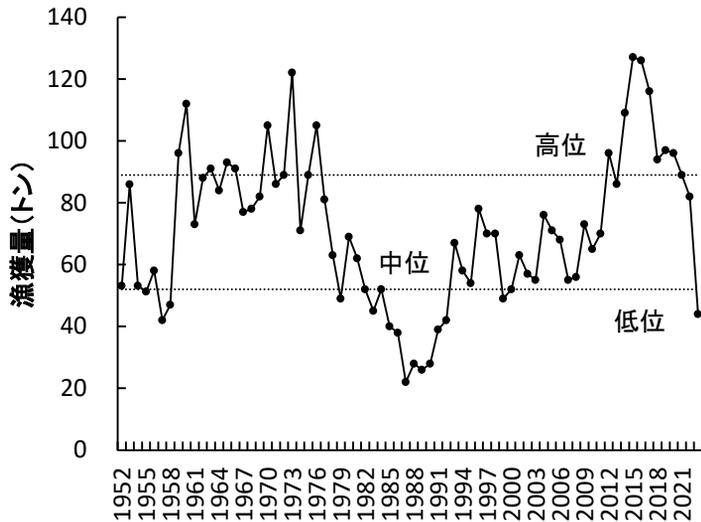


## 資源の動向 「低位・減少」



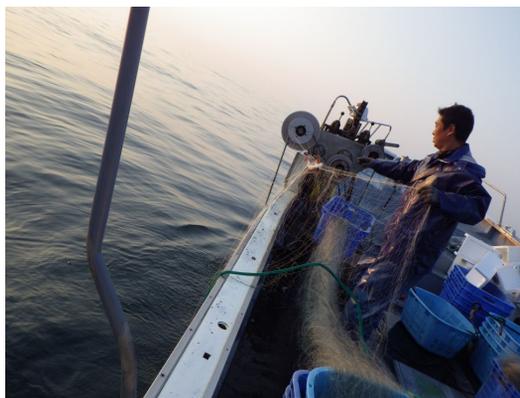
ヒラメの年別漁獲量(1～12月集計)

(農林水産統計値等)

種苗放流は1987年に開始した。2012年頃から天然魚主体に漁獲量が大きく増加したが、2015年をピークに近年は減少傾向が続いており、特に2023年は大きく減少した。これは、天然魚および放流魚ともに入量が年々減少していることによる。2023年度の資源評価調査報告書では、太平洋中部系群(千葉県～三重県)のヒラメ資源は「高位・減少」であるが、本県漁獲量は2023年に「低位」へ推移し、過去5年と比べると動向は「減少」と判断した。

## 対象漁業

- 刺し網漁業
- 定置網漁業
- 小型機船底びき網漁業



## 生物学的特性

- 分布: 千島列島～南シナ海
- 移動: 満2歳まで地先に留まる
- 成長: 満2歳で全長45cm
- 産卵期等: 4～5月

